

受験生の皆さまへ

独立行政法人国立病院機構
岡山医療センター附属岡山看護助産学校

入学試験における新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

本校の入学試験においては、新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止の対応を講じます。受験生の皆さまの安全確保のため、下記の事項を確認のうえ、受験いただきますようよろしくお願いいたします。併せて、「新しい生活様式」を実践していただき、受験生の皆さまが安心して受験に臨めるようご協力をお願いいたします。

記

1. 受験までの体調管理についてお願い

- 1) 受験日の2週間前から試験当日まで体温測定及び体調観察を行い、別添の健康チェック表に記入し、入学試験当日に持参してください。
- 2) 「新しい生活様式」に基づき、手洗い・手指消毒・咳エチケットの徹底・「3つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養・睡眠など日常から心がけてください。
※同封の「新しい生活様式」実践例を参照してください。
- 3) 発熱や咳等の症状がある受験生は、あらかじめ医療機関を受診してください。

2. 試験会場内での感染拡大防止対策

- 1) 試験会場は試験前に清掃、消毒を実施しています。
- 2) 係員はあらかじめ検温を行い、健康状態を確認しています。
- 3) 係員はマスクおよびフェイスシールドを着用します。
- 4) 試験会場内では換気を行います。
- 5) 試験会場には手指消毒剤を設置しています。
- 6) 試験会場は座席や机の配置等により受験者同士の距離が近くならないようにしています。

3. 試験当日に遵守していただきたい事項

受験するにあたり以下の点を必ず遵守してください。遵守していただけない場合、受験することができません。

- 1) 試験当日、検温を実施しますので係員の指示に従ってください。
- 2) 試験室入退室の際には、設置された速乾性アルコールによる手指消毒を必ず行ってください。
- 3) 試験会場内では不織布マスクを必ず着用してください。ただし、写真照合の際は一旦マスクを外してください。また、休憩時の水分補給時に一時的にマスクを外すことは認めます。なお、マスクに文字や絵柄等がプリントされているものは使用を認めません。
- 4) 飛沫が拡散しますので、試験会場内での私語は控えて下さい。
- 5) 試験場内では他の受験者と一定の間隔を空けて行動してください。その他、係員の指示に従ってください。
- 6) 試験場内ではゴミ箱は設置しておりませんので、マスクおよび使用済みのティッシュ等は持ち帰りください。

4. 注意事項およびご協力いただきたい事項

- 1) 試験会場内では換気を実施します。体温調節しやすい服装でお越しください。
- 2) 学校内に入ることができるのは受験生本人のみです
- 3) 机には受験番号が貼られています。自身の受験番号の机と椅子以外は使用を控えて下さい。
- 4) 試験終了後は試験会場内および病院敷地内にとどまらず、直ちに帰宅してください。

5. 受験が認められない方

- ①新型コロナウイルス感染症に罹患し、入院中または宿泊療養・自宅療養期間中の方
- ②保健所等から濃厚接触者に該当すると連絡を受けており、新型コロナウイルス感染症の症状（発熱、咳、倦怠感、味覚・嗅覚障害、その他）がある方
- ③海外から帰国あるいは来日して2週間が経過していない方
- ④試験前2週間または試験当日に、継続して新型コロナウイルス感染症の症状（発熱、咳、倦怠感、味覚・嗅覚障害、その他）があり、あらかじめ医療機関の受診を行っていない方
- ⑤試験当日、自宅等で検温し、体温が37.5度以上あった方
- ⑥試験当日、試験会場での検温において、体温が37.5度以上あった方
- ⑦試験中に新型コロナウイルス感染症の症状（発熱、咳、倦怠感、味覚・嗅覚障害、その他）に該当するような体調不良となった方

①～⑥のいずれかに該当する方は、新型コロナウイルス感染防止等の観点から、受験が認められません。上記①～⑤のいずれかに該当する方は、速やかに本校に連絡して下さい。

⑥⑦に該当する方は、受験を中止していただくことになります。

6. 保健所から濃厚接触者に該当する連絡を受けたが、無症状の方（無症状の濃厚接触者*）の場合の対応

*濃厚接触者とは、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者のほか、過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域から日本に入国した者を含む。

以下のすべての要件を満たしている場合は受験を認めます。その際は、別室での受験となります。要件等を確認させていただいた上で、受験の可否を判断させていただきますので、必ず事前に本校へ電話連絡して下さい。

- 1) 初期スクリーニング（自治体等によるPCR等の検査）の結果、陰性であること
※検査結果が判明するまでは受験不可
- 2) 受験当日も無症状であること
- 3) 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験会場に来ること

7. 受験日の14日以内に同居家族の職場や学校に新型コロナウイルス感染者が発生し、同居家族等が検査対象となった場合

以下の要件を確認させていただいた上で、受験の可否を判断させていただきます。必ず事前に本校へ電話連絡して下さい。

- 1) 受験日までに同居家族等のPCR検査の結果が陰性であれば受験を認めます。その際、別室での受験となります。
- 2) 同居家族等のPCR検査結果が陽性の場合、受験は認められません。

8. 受験が認められなかった方の受験

今回、新型コロナウイルス罹患者、感染疑いの者、および濃厚接触者等で受験できなかった方は、一般入学試験をご検討ください。令和4年度入学者選抜試験は、1月に一般入学試験を実施します。なお、受験の手続きは改めて必要となります。

9. 受験後の体調不良に関する連絡

受験後3日間のうちに、新型コロナウイルス感染症疑いの症状が出た場合、あるいは濃厚接触者となった場合は、下記の問い合わせ先へ連絡をしてください。

【問い合わせ先】

岡山医療センター附属岡山看護助産学校 入試係	TEL : 086-294-9292 (平日 9 : 00~17 : 00) Mail : 504-n-school@mail.hosp.go.jp
---------------------------	---

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
 - 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
 - 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
 - 家に帰ったらまず手や顔を洗う。
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
 - 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒 □咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に） □身体的距離の確保
- 「3密」の回避（密集、密接、密閉）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔を
もしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 □時差通勤でゆったりと □オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン □対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成

健康チェック表〈助産学科用 入学試験受験用〉

受験番号() 氏名()

1. 受験日から過去14日以内の体温、症状について下記の表に記載してください。

* 1日1回以上検温を行い、複数回測定した場合は一番高かった体温を記載してください。

* 下記の症状の有無を確認し、症状があった場合は記号を記載してください。

- A 息苦しさ(呼吸困難)がある
 B 強いだるさ(倦怠感)がある
 C 味を感じない(味覚障害がある)
 D 臭いを感じない(臭覚障害がある)
 E 咳の症状が続いている
 F 咽頭痛が続いている
 G 下痢をしている
 H その他()

)※番号を記入し具体的な症状を表中に記載してください

月日	体温	症状	月日	体温	症状
9/24 (金)	℃		10/1 (金)	℃	
9/25 (土)	℃		10/2 (土)	℃	
9/26 (日)	℃		10/3 (日)	℃	
9/27 (月)	℃		10/4 (月)	℃	
9/28 (火)	℃		10/5 (火)	℃	
9/29 (水)	℃		10/6 (水)	℃	
9/30 (木)	℃		10/7 (木)	℃	

2. 試験当日の体温、症状について下記の表に記載してください。

試験当日 (10/8)	体温: ℃	症状: なし あり()
-------------	-----------------	---------------------------

3. 以下の質問にお答えください。

- 「新しい生活様式」を守った生活をしていた(試験日から過去14日以内)。 (はい ・ いいえ)
- 換気の悪い密閉空間や多くの人が密集・密接する場所での集会やイベントに行った。 (はい ・ いいえ)
 例 : 会食・飲食、懇親会、カラオケ、ライブ、コンサート、スポーツ観戦、スポーツイベント、映画鑑賞、テーマパーク、初詣、祭り、温泉施設利用 など
- 24時間以内に風邪薬・解熱薬・鎮痛薬などの薬を飲んでいない。 (はい ・ いいえ)
- 保健所から濃厚接触者(PCR陰性)に該当するとされ、試験当日は健康観察期間中である。
 (はい ・ いいえ)

*** この用紙は、試験当日の受付時に提出してください ***